

ワタシのアシタをデザインする

JOYO

2010.9.3

www.joyo-net.com/weekly

FRIDAY No.1103

毎週金曜日 225,800部発行



とりちゃん

WEEDLY

発行/常陽新聞新社 〒300-0051 茨城県土浦市真鍋2-7-6
TEL.029-821-1783 FAX.029-825-2235 週刊weekly@joyo-net.com

配布エリア 土浦市 石岡市 牛久市 かすみがうら市 取手市 龍ヶ崎市 稲敷市
13市町村 阿見町 美浦村 つくば市 つくばみらい市 守谷市 常総市

JAFNA
JAPAN ASSOCIATION OF FINE ARTS

世界の北野も出品

絵画・書・写真など一堂に

文化人・芸能人の多才な美術展

27日までとりでアートコンシェルジュ

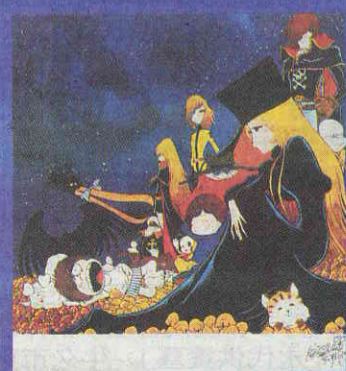
歌手や議員ら幅広い顔ぶれ

タレントで映画監督の北野武さんがポスターカラーで描いたポップな「七福神」、故美空ひばりさんが生前に心境をつづった未発表の水彩色紙「クレオパトラ…」、銀河鉄道999や宇宙戦艦ヤマトなどのキャラクターを描いた、漫画家松本零士さんの原画「わが青春の心の友人たち!!」など、展示作品はさまざま。

出品者の顔ぶれも、歌舞伎俳優の市川團十郎さん、歌手の小林幸子さん、タレントの中川翔子さんなど幅広い。このほか、鳩山由紀夫前総理をはじめ歴代総理、谷垣禎一自民党総裁など国会議員ら21人も協力。個性あふれる作品を寄せている。



北野武「七福神」



松本零士「わが青春の心の友人たち!!」
© LEIJI MATSUMOTO

多彩多才



美空ひばり「クレオパトラ…」

各界著名人の美術作品を紹介する「文化人・芸能人の多才な美術展」が9月27日(月)まで、取手市取手の「とりでアートコンシェルジュ」で開かれている。12回目となる今年のテーマは「拡げよう文化の輪・芸術は世界を救う!」。芸能人や歴代総理、漫画家など91人が約160点を出品している。県内では3回目の開催。

収益を文化財保護に寄付

今回の展示は過去最大規模。「地球環境保護と文化財救済活動支援のチャリティー企画」として開き、出品者は無償で作品展示に協力している。収益の一部は文化財保護支援を行う財団に寄付される。

とはいえ内容は堅苦しくなく、著名人の意外な一面、誰もが知る漫画のキャラクターを見られるなど、エンターテインメント性豊か。見る者の美術への関心、創作意欲をかき立てる。

同展実行委員会の事務局長・アートプロデューサーの松岡久美子さんは、「いつもテレビで見ている人たちの作品を一堂に集めた、見どころある展示になっています」とPRしている。

【会場】取手市取手2の10の15 ナガタニビル3階特設会場
「とりでアートコンシェルジュ」
【開館時間】午前11時～午後6時(最終日は5時まで)
【入館料】一般500円、中学生以下無料
【会場問い合わせ】☎0297・73・5505(とりでアートコンシェルジュ)
【作品内容の問い合わせ】☎03・5771・6555(ラリス内、実行委事務局)